

途中式を書き、符号をよく確かめて解きなさい。

1. 絶対値が 3 になる数をすべて求めなさい。

2. 絶対値が 7 になる数をすべて求めなさい。

3. 絶対値が 12 になる数をすべて求めなさい。

4. 絶対値が 20 になる数をすべて求めなさい。

5. $-8 + \square = 5$ の $\square$ を求めなさい。

6. $12 + \square = -7$ の $\square$ を求めなさい。

7. $-15 + \square = -4$ の $\square$ を求めなさい。

8. $6 + \square = 0$ の $\square$ を求めなさい。

9. $-6 \times \square = -42$ の $\square$ を求めなさい。

10. $8 \times \square = -40$ の $\square$ を求めなさい。

11. $-9 \times \square = 36$ の $\square$ を求めなさい。

12. $12 \times \square = 0$ の $\square$ を求めなさい。

13. $-5 < \square \leq 2$ を満たす整数をすべて求めなさい。

14. $-8 < \square \leq -2$ を満たす整数をすべて求めなさい。

15. $0 < \square \leq 6$ を満たす整数をすべて求めなさい。

16. $-3 < \square \leq 4$ を満たす整数をすべて求めなさい。

1. 絶対値が 3 になる数をすべて求めなさい。

-3, 3

0から左右に同じ距離の2数を考える。

2. 絶対値が 7 になる数をすべて求めなさい。

-7, 7

0から左右に同じ距離の2数を考える。

3. 絶対値が 12 になる数をすべて求めなさい。

-12, 12

0から左右に同じ距離の2数を考える。

4. 絶対値が 20 になる数をすべて求めなさい。

-20, 20

0から左右に同じ距離の2数を考える。

5. $-8 + \square = 5$ の $\square$ を求めなさい。

13

$\square$ だけを残すには、既知の数を反対側へ移して考える。

6. $12 + \square = -7$ の $\square$ を求めなさい。

-19

$\square$ だけを残すには、既知の数を反対側へ移して考える。

7. $-15 + \square = -4$ の $\square$ を求めなさい。

11

$\square$ だけを残すには、既知の数を反対側へ移して考える。

8. $6 + \square = 0$ の $\square$ を求めなさい。

-6

$\square$ だけを残すには、既知の数を反対側へ移して考える。

9. $-6 \times \square = -42$ の $\square$ を求めなさい。

7

積の符号と絶対値から逆に考える。

10. $8 \times \square = -40$ の $\square$ を求めなさい。

-5

積の符号と絶対値から逆に考える。

11. $-9 \times \square = 36$ の $\square$ を求めなさい。

-4

積の符号と絶対値から逆に考える。

12. $12 \times \square = 0$ の $\square$ を求めなさい。

0

積の符号と絶対値から逆に考える。

13. $-5 < \square \leq 2$ を満たす整数をすべて求めなさい。

-4, -3, -2, -1, 0, 1, 2

下端は含めず、上端は含める。数直線で確認する。

14. $-8 < \square \leq -2$ を満たす整数をすべて求めなさい。

-7, -6, -5, -4, -3, -2

下端は含めず、上端は含める。数直線で確認する。

15. $0 < \square \leq 6$ を満たす整数をすべて求めなさい。

1, 2, 3, 4, 5, 6

下端は含めず、上端は含める。数直線で確認する。

16. $-3 < \square \leq 4$ を満たす整数をすべて求めなさい。

-2, -1, 0, 1, 2, 3, 4

下端は含めず、上端は含める。数直線で確認する。